

2023年度 学校研究助成事業報告

学校教育の一層の充実にご活用ください!



▲印旛地区での贈呈式の様子

千葉教弘では有益な教育活動を行い顕著な実績をあげている小・中・高・特別支援学校・幼稚園・こども園220校(園)を対象に助成金を贈呈しています。これまでに213校(園)に1校(園)10万円を助成しました。千葉教弘の学校研究助成事業は提携保険会社のジブラルタ生命保険が取り扱う教弘保険の契約者配当金により運営されており、研究助成金は千葉県内の教育の発展・充実に活用されています。今回は情宣委員が2つの小学校に研究助成金の活用事例について取材をしてきました!

富津市立天羽小学校

子供が熱中し、内から育つ学びの追究



▲保坂 典江 校長先生

天羽小学校は、令和2年4月1日に金谷小学校、竹岡小学校、天神山小学校、湊小学校の4小学校が再配置で開校した4年目の学校です。「子供が熱中し、内から育つ学びの追究」を研究主題に、先生方が「わくわくするような研究」、「ポジティブに取り組む研究」を目指しています。キーワードは「**伝承**」。優れた教授スキルや子どもたちが熱中した姿を大人(先生方)から大人へ伝承すること、大人から子どもたちに伝えること、子ども同士で伝え合うこと、さらに、子どもから大人へと伝承することを大切にしています。そのために、各教科などのスペシャリストを講師に招き、先生方の指導力の向上を図っています。講師の一人が、同校の初代校長でもある植草学園大学教授の横田経一郎先生です。横田先生が天羽小学校で国語の授業を展開し、それを先生方が参観、その後に研究協議を行います。横田先生の他にも、アート教室の指導者や東京都の主幹教諭の方を招き、子どもたちと創作活動を行ったり、先生方に講話をしていただくそうです。

助成金は**講師料**や**子どもたちの活動**に必要な経費に活用しますとのことでした。



千葉市立みつわ台南小学校

進んで健康的な生活に取り組む児童の育成



▲和田先生 寺田校長先生

～健康はすべての土台～この土台が崩れることで健康面や人間関係での課題や学力の低下が心配されます。子どもたち一人一人が健康についての力をつけること、向き合うことで心の成長や学力の向上につながると考え、健康を「食育」「保健」「安全」の3つの部会に分けて研究を進めています。

「食育」では**食に関するクイズカード**と**給食時に使用のご飯茶碗**、「保健」では**歯磨き指導に使う大型歯ブラシ**と**手芸用の綿とビニール手袋で手作りした手の模型**、「安全」では**減災アクションカードゲーム**をそれぞれ購入されたそうです。

研究を進めるにあたり、子どもたちが主体的に学ぶことはもちろん、各家庭との関係も大切にしています。学校の指導だけでなく家庭での浸透も重要となる健康教育。家庭の協力が重要な活動を取り入れたり学校の取組を積極的に伝えたりすることで家庭との連携を図っています。

寺田靖夫校長先生と研究主任の和田繁先生は、この研究を通して子どもたちが健康についての意識を高め、小学校で学んだことを少しでも活かしてほしい、心と体の健康が保たれることでの人間関係や集中力、学力の向上といった恩恵を受けてほしいとおっしゃっていました。



◆特別支援学校◆

県立	学校名
千葉県立	仁戸名特別支援学校
	湖北特別支援学校
	四街道特別支援学校
	印旛特別支援学校
	富里特別支援学校
	安房特別支援学校
	槇の実特別支援学校
	特別支援学校市川大野高等学園

◆高等学校◆

県市立	学校名
千葉県立	若松高等学校
	泉高等学校
	八千代西高等学校
	実碓高等学校
	船橋古和釜高等学校
	市川昂高等学校
	市川南高等学校
	柏中央高等学校
	流山おおたかの森高等学校
	清水高等学校
	銚子商業高等学校
	旭農業高等学校
	東総工業高等学校
	館山総合高等学校
	君津高等学校
	市原緑高等学校
	市原八幡高等学校
柏市立	柏高等学校
銚子市立	銚子高等学校

◆小・中学校◆

市町村	学校名
千葉市立	千城小学校
	平山小学校
	更科小学校
	小倉小学校
	仁戸名小学校
	千城台東小学校
	幸町第三小学校
	真砂第五小学校
	高浜第一小学校
	柏井小学校
	みつわ台南小学校
	都賀の台小学校
	あすみが丘小学校
	高洲小学校
	真砂西小学校
	千城台みらい小学校
	小中台中学校
	花園中学校
	轟町中学校
	松ヶ丘中学校
	千城台南中学校
	幸町第二中学校
	越智中学校
	泉谷中学校
	土気南中学校

市町村	学校名
船橋市立	若松小学校
	八栄小学校
	夏見台小学校
	二和小学校
	咲が丘小学校
	法典東小学校
	行田西小学校
	薬円台南小学校
	法田中学校
	旭中学校
市川市立	飯山満中学校
	古和釜中学校
	菅野小学校
	若宮小学校
	平田小学校
	鶴指小学校
	新浜小学校
	塩焼小学校
	第三中学校
	第八中学校
習志野市立	東習志野小学校
	袖ヶ浦東小学校
	第一中学校
八千代市立	大和田中学校
	高津中学校
	八千代台西中学校
	村上東中学校
浦安市立	東野小学校
	入船小学校
	日の出中学校
松戸市立	明海中学校
	常盤平第三小学校
	柿ノ木台小学校
	古ヶ崎小学校
	六美小学校
	金ヶ作小学校
	横須賀小学校
	幸谷小学校
	第一中学校
	古ヶ崎中学校
野田市立	河原塚中学校
	南部小学校
	川間小学校
	二川小学校
	関宿中学校
	第一中学校
柏市立	柏第一小学校
	柏第三小学校
	柏第八小学校
	高田小学校
	花野井小学校
	大津ヶ丘第二小学校
	柏中学校
	富勢中学校
	西原中学校
	逆井中学校
流山市立	八木北小学校
	東深井小学校

市町村	学校名
流山市立	西深井小学校
	北部中学校
我孫子市立	我孫子第四小学校
	布佐小学校
鎌ヶ谷市立	白山中学校
	中部小学校
	第四中学校
成田市立	中台小学校
	遠山小学校
	橋賀台小学校
	吾妻中学校
佐倉市立	大柴みらい学園
	下志津小学校
	和田小学校
	和良比小学校
四街道市立	佐倉東中学校
	臼井西中学校
	大日小学校
八街市立	和良比小学校
	南小学校
	四街道西中学校
	川上小学校
印西市立	八街北中学校
	大森小学校
白井市立	木刈小学校
	小林中学校
富里市立	清水口小学校
	南山小学校
酒々井町立	桜台小学校
	富里中学校
栄町立	富里南中学校
	酒々井中学校
香取市立	安食小学校
	北佐原小学校
神崎町立	新島小学校
	小見川北小学校
多古町立	山田中学校
	神崎中学校
多古町立	中村小学校
	海上小学校
銚子市立	船木小学校
	第二中学校
旭市立	富浦小学校
	飯岡中学校
匝瑳市立	共興小学校
	野栄中学校
東金市立	八日市場第一中学校
	城西小学校
山武市立	福岡小学校
	松尾小学校
大網白里市立	成東中学校
	成東東中学校
横芝光町立	大網小学校
	大網東小学校
茂原市立	横芝小学校
	五郷小学校
	豊岡小学校
	東部小学校
	本納中学校

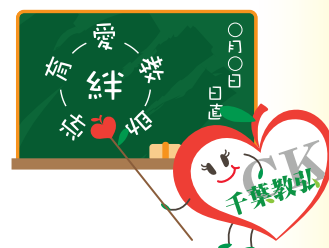
市町村	学校名
茂原市立	中の島小学校
	白濁小学校
白子町立	長柄中学校
	高根小学校
長生村立	中根小学校
	岬中学校
いすみ市立	豊浜小学校
	勝浦中学校
勝浦市立	御宿中学校
	館山市立
館山市立	神余小学校
	第一中学校
鴨川市立	鴨川小学校
	富浦小学校
南房総市立	富浦中学校
	三芳中学校
	東清小学校
木更津市立	南清小学校
	真舟小学校
	金田中学校
	太田中学校
君津市立	清川中学校
	周西の丘小学校
	小糸小学校
	北子安小学校
富津市立	外算輪小学校
	清和小学校
袖ヶ浦市立	飯野小学校
	天羽小学校
市原市立	根形小学校
	若宮小学校
	有秋東小学校
	市原小学校
	光風台小学校
	辰巳台東小学校
	姉崎小学校
	国分寺台西中学校
千種中学校	
南総中学校	
双葉中学校	

◆幼稚園・こども園◆

市町村	園名
佐倉市立	佐倉幼稚園
野田市立	野田幼稚園
鴨川市立	江見認定こども園
市原市立	辰巳台認定こども園
印西市立	瀬戸幼稚園・もとの幼稚園(合同研究)

※順不同

公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



ライフプラン・ コンサルタント(LC)の 学校(園)訪問

◆第13回◆

今回訪問した学校(園)
いすみ市立
国吉中学校



学校(園)データ
(令和5年8月2日現在)
〒298-0112
いすみ市国府台1552
教職員数: 26名
学級数: 5
生徒数: 109名

優しく 賢く たくましい 国吉中!!

シリーズ13回目は、いすみ鉄道や伊勢海老の漁獲量が日本一! で有名ないすみ市にある「いすみ市立国吉中学校」に行ってきました。伊大知 弘道校長先生へのインタビューを、ジブラルタ生命茂原営業所の増田LCがご報告します!!



伊大知 弘道校長先生へのインタビュー

(このインタビューは令和5年8月2日に行われものです。)

LC 毎回お伺いするたびに思いますが、校舎がおしゃれで、掃除も行き届いていて素敵な学校ですね。

校長 令和2年に新校舎ができ、夷隅郡市内で一番新しい校舎です。昇降口を入った先に広いスペースがあり、「くによしホール」という名称がついていて、3階までの吹き抜け構造になっています。学年集会を行ったり、生徒の作品を展示したりしています。音の反響も工夫されているので、合唱の練習もできます。校舎は中央廊下になっていて、廊下の左右に教室を配置したことで、校舎がコンパクトかつ有効に使えているのではないかと感じています。



くによしホール



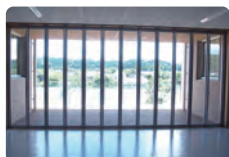
広い廊下

LC 限られたスペースに様々なアイデアが生かされていますね。まさに匠の知恵ですね。

校長 廊下も広く、開放感があります。3年間の学びの中で、心身ともに大きく成長してほしいと思います。

LC 生徒さんの育成はどのような取り組みをしていますか。

校長 **「これしかないが、こんなにできる」**
全校生徒数は109名ですが、私が国吉中の生徒でいた頃の三分の一です。生徒が少ないことをプラスにとらえ、せっかくの3年間ですからここでしかできないことを色々経験させてから次に行かせたいと思っています。学校教育目標は「優しく 賢く たくましい生徒の育成」です。予測不可能な社会に立ち向かえ、対応できる、生きる力を育てて欲しいなと思います。そのために「知徳体」の三要素をバランスよく配置して、生徒を育成していきたいと考えています。



開放感のある
テラス



Open!!

LC 私が来校する際、生徒さんがいつも「こんにちは!!」と元気に挨拶してくれます。

校長 生徒は礼儀正しく落ち着いた態度で学校生活を送っています。また、何事にも粘り強く取り組む生徒達です。今年度、生徒に伝えたことが2つあります。1つ目は「元気なあいさつをしよう」です。**人間関係づくりの第一があいさつから始まると**私は思っています。2つ目は「チャレンジしよう」ということです。**学校は失敗してもいい所だよ**ということを知ってもらいたいと思います。失敗しないと自分のスキルアップ、バージョンアップにつながりません。先生方には「生徒の応援団になってください。」と伝えました。



伊大知 校長先生▲

LC 国吉中は、いじめを防止する活動に力を入れているとお聞きしました。

校長 **「国吉中思いやり宣言」**
6月に命を大切にするキャンペーン週間を設け、生徒一人ひとり、学級、学校全体でいじめをしない、許さないという宣言文を作成しています。完成形をくによしホールに掲示し、意識化、浸透を図っています。その他に、いじめゼロキャンペーン集会を開いたり、毎月生活アンケートを行ったり、スクールカウンセラーによる面接を生徒全員行ったりしています。そのため、いじめの認知件数も少なく、生徒達は、和気あいの学校生活を送っています。



LC 素晴らしい活動ですね。今後も明るく楽しい学級づくりを目指してください。
本日はありがとうございました。

毎回お伺いするたび、校長先生をはじめ、先生方の雰囲気がとても良いです。学校に入りやすく、本当にありがたく思っています。
今後ともよろしくお願いいたします。



▲増田 LC

金融に関する研修会の講師を務めました。

7月24日、ジブラルタ生命千葉支社の大河仁MD(マーケティングディレクター)が講師を務める研修会が開催されました。千葉市教育センターが主催する中学校の社会科の先生方を対象とする研修会です。

昨年4月から、高校での金融教育が必修となりました。家庭科の授業で、家計管理の基本や生涯を見通した経済計画について学習します。大河MDは、「前段階である中学生も『金融』や『お金』について正しい知識を得て、興味をもってもらえれば、生涯にわたってプラスになります。先生方には、そのための意識づけをしていただければと思います。教材も提供できますので、希望される方はご連絡ください。」とおっしゃっていました。

千葉教弘の提携保険会社であるジブラルタ生命は、今年4月、**高校生向けの金融教育プログラム**の提供をスタートしました。すでに複数の高校で、このプログラムを活用した授業を実施していただいています。このプログラムについてのお問い合わせは**ジブラルタ生命各営業所**までお願いいたします。



キッズサプライズ連携事業



千葉教弘では、教育文化事業の一環として“キッズサプライズ”と提携し、小・中学校にユニフォーム等を贈呈する取り組みを行っています。



今回、流山市立おおぐろの森中学校陸上部へユニフォームを贈呈しました。

贈呈式は7月6日に同校の体育館で行われました。プレゼンターとして日本代表でも活躍された元バレーボール選手の落合真理さんが登場し、全校生徒の前で部員一人ひとりにユニフォームを手渡ししながら激励のこたばを贈られました。

選手たちは、はじめ緊張した様子でしたが、ユニフォームを手にしてうれしい気持ちが表情に溢れていました。

贈呈式後は、落合真理さんの体験をもとにした特別授業が行われ、生徒たちは目を輝かせながら参加していました。最後にみんなで記念撮影が行われ笑顔が弾けてました。



きょうこうひろば vol.11

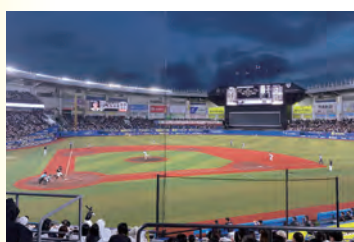
野球観戦はいいよな～



千葉教弘の福祉事業の一つである「千葉ロッテマリーンズ主催試合ご招待」事業にご当選され、野球観戦をされた方より感想をいただきましたのでご紹介します♪

夫婦ともマリーンズファンなので、4月に生まれた息子のマリーンズ観戦デビューにと応募しました。首が座ったばかりの息子でも大丈夫だろうかと少し不安もありましたが、涼しい授乳室やベビーカー置き場などがあり、赤ちゃん連れでも安心して楽しむことができました。

いつもテレビでマリーンズナイターをつけると泣き止み、夢中で眺めていた息子が実際に球場で生の試合を観戦できたことはとてもよい経験になりました。



この日はオリックス戦で厳しい試合展開でしたが、7回の4連打3得点は見応えがありましたし、ブラックサマーウィーク開催中で豪華な花火を見ることもでき大変感動しました。バックネット裏の席は打席がすぐそばに見え、投球の迫力や選手たちの動きを近くで見られ、臨場感を味わうことができ大興奮でした。

初めての結婚記念日におかげさまでマリーンズ観戦ができ家族のいい思い出になりました。ありがとうございました。(四街道市K・Yさんより)



千葉教弘が発行している広報誌「きょうこう千葉」は、県内の公立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園・こども園に発送しています。